

教科	科目名	単位数	学年	学科 または コース	履修
農業	草花	3	3	園芸福祉科	選択
科目のねらい	草花の栽培に必要な基礎的・基本的な知識・技術を習得し、草花の特性や栽培に適した環境を理解する。また、品質と生産性向上を図る知識・技術や態度を身につける。				
使用教材など	草花（実教出版）				
期	月	時数	学習内容	学習のポイント	
一学期	4 ～ 7	30	1. 草花の種類と原産地 2. 花壇苗の生産 （マリーG、ジニア、ペチュニア、ペコニア等） 3. 草花の繁殖方法 4. シクラメンの栽培 5. 花壇作り （学校花壇及び施設等） 6. ダリアの栽培	○多くの草花の種類とその原産地を理解し、栽培へ活用する。 ○草花の種まき方法と管理技術を身につける。 ○繁殖方法（種子、栄養）を理解する。 ○シクラメンの鉢替えを学習する。 ○花壇作りの基礎を学習し、実際に学校花壇を作る。 ○栽培の基礎と優良種苗の選別法	
二学期	8 ～ 12	42	1. 草花の生長と環境 2. 草花に適する環境 （土壌、養分、灌水、施設等） 3. シクラメンの栽培 4. 花壇作り 5. 鉢花の種類と栽培管理 （プリムラ、サイネリア等） 6. 秋まき草花の栽培 （パンジー、ビオラ等） 7. ダリアの栽培と収穫	○草花の生長に影響する環境（特に光合成や土壌、養分等）の学習を行う。 ○シクラメンの管理（鉢替え、施肥、病害中予防等）と販売実習を体験する。 ○鉢花の栽培管理を行う。 ○パンジー、ビオラ等の栽培行う。 ○品質調査と出荷方法、市場評価	
三学期	1 ～ 3	14  (83)	1. 草花の品質と保持技術 2. 鉢花の種類と栽培管理 （プリムラ、サイネリア等） 3. ダリアの栽培と収穫	○草花の品質を高める技術について学習する。 ○プリムラ、サイネリア等の管理・販売実習を行う。 ○品質調査と出荷方法、市場評価	

評価項目・学習にあたって・評価点

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点趣旨	・草花について関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。	・草花に関する知識思考を深め、的確に判断することができる。	・草花において、関連する技術を身に付け、適切に実施することができる。	・草花に関する基礎的な知識を身に付け、理解を深めることができる。
評価方法	・行動の観察 ・ノートの点検	・発表力の評価	・行動の観察 ・ノート及び実習日誌の点検	・行動の観察 ・ノートの点検
上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評価にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

①定期テスト	1年に3～5回行われます。普段の授業に集中して取り組むことが大切です。	60点
②実習、実技試験、態度、興味、関心	実習へ積極的に興味・関心をもって取り組み、実技を的確に実施できることが大切です。	20点
③ノート・プリント課題の提出	教室授業及び実習時の記録を正確に行い、期日までに必ず提出しましょう。	10点
④出席	遅刻、欠席をしないようにしましょう。	10点